



わかたけ



<https://tsubame.schoolweb.ne.jp/1510064>

「三方よし」と「凡事徹底」を合言葉に！

校長

新緑が目には鮮やかな季節となりました。子どもたちは、新しい環境での学校生活のペースをつかみ、学習や活動に取り組んでいます。特に、5月23日（土）の運動会に向けて、競技や応援の練習に熱が入っています。

さて、今年は、グランドデザインのスローガンを「三方よし」と「凡事徹底」にしました。

◆「三方よし」で築く温かい人間関係

近江商人の心得として知られる「三方よし（売り手よし・買い手よし・世間よし）」。

これを学校生活に置き換えると、「自分よし・相手よし・みんなよし」となります。

- ・自分の考えや気持ちを大切に（自分よし）
- ・相手の考えや気持ちを尊重する（相手よし）
- ・学級全体が楽しく過ごせるよう行動する（みんなよし）

自分一人が満足するのではなく、周りの人も、そしてクラス全体も笑顔になれるにはどうすればよいかを考え、実践する力を育んでいきたいと考えています。

◆自信を育む「凡事徹底」

凡事徹底は「当たり前のことを、当たり前にする」という意味です。履き物をそろえる、相手の目を見てあいさつする、提出物の期限を守る、掃除を一生懸命にするなど、当たり前のことを、毎日、丁寧に積み重ねることは、大きな「自信」へとつながります。また、小さな習慣の積み重ねが、挑戦しようとする気持ちや困難を乗り越えようとする気持ちを育んでいきます。

「三方よし」も「凡事徹底」も、学校とご家庭が手を取り合うことで、子どもたちにより浸透します。「靴がきれいに並んでいるね」「今日も元気なあいさつができたね」といった、ご家庭での何気ない一言が、子どもたちのやる気を支えます。今後も、温かい見守りとご協力をお願いいたします。

PTA総会でPTA会長のお話～無理なくかかわる～

PTA会長から、「PTA活動はやった方がいいと思うけど、ちょっと面倒くさいなと思ったことはありませんか。頑張る人だけが頑張るPTAではなく、できるときだけやる、ちゃんとやるけど頑張りすぎない、無理なくかかわっていく、そんなPTAを目指していきたい。」というお話がありました。先日募集した運動会のボランティアに、予想以上の応募がありました。できるときに参加する新たなPTA活動の形がスタートしました。今後のボランティア募集の際にも、ご協力をお願いいたします。

分水甚句をマスターしよう！

今年も、分水甚句保存会の方にご協力いただき、踊りの講習会を行いました。2年目の取組です。分水甚句保存会の方は、運動会当日も参加して下さいます。地域に受け継がれている踊りを継承していくことで、地域を愛する気持ちや地域を盛り上げていこうとする気持ちを醸成していきます。



子どもたちの学び

【5年生】お茶の入れ方を学びました。



【2年生】ミニトマトとサツマイモを植えました。
水やりをがんばっています。

お知らせとお願い

- ① 学校では、市教育委員会が示す「教職員の働き方改革」に従って取組を行っておりますが、分水小学校では、新たな取組として、学校に忘れ物をした場合の対応時間を**平日の17時30分まで**とさせていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。（職員が対応できない日もありますので、ご承知おきください。）
なお、子どもたちには、宿題（ドリル、プリント等）を学校に忘れた場合は、無理に学校に取りに来なくてよいこと、忘れた日は別の課題を自分で考えて取り組むことを伝えてあります。
- ② 朝、お子さんを**自家用車で送る際には**、校門付近で停車せず、**児童クラブ側まで進んでからお子さんを降車**させるようお願いいたします。
- ③ リモート授業を希望される場合は、**tetoru**で**欠席連絡をする際に「〇時間目リモート授業希望」と入力**してください。電話でお知らせいただいても結構です。リモート授業は、国語と算数の授業で行いますが、他の教科でも希望される場合はお知らせください。なお、対応できない場合もありますのでご承知おきください。
- ④ 校内では、名札を付けることになっています。登下校については、ご家庭の判断にお任せいたします。登下校の際に名札を付けない場合は、名札を忘れずに持たせてください。
- ⑤ 先日、以下の3つの文書を配付しました。お時間のある時に読んでいただくとともに、ご家庭での取組をお願いいたします。
 - ・新しく制定された「新潟県いじめ等の対策に関する条例」を知っていますか
 - ・スマホやゲーム機に潜む危険から子どもを守るために
 - ・分小PTA子どもたちの健やかな成長のために保護者が子どもに守らせたいこと